

令和5年度 第1回 佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会
会 議 録

〔会議概要〕

日 時	令和5年6月1日（木） 午前10時00分から午前11時10分		
場 所	佐倉市役所内 社会福祉センター3階中会議室		
会議次第	1. 開会 2. 福祉部長あいさつ 3. 議事 (1) 副会長の選任について (2) 地域密着型サービス事業所整備法人の公募について (3) 第9期計画策定に向けた情報について (4) その他 4. 閉会		
出席委員 (13名)	会 長	岩淵 康雄	(医師)
	副会長	鳴海 和久	(社会福祉協議会)
	委 員	森本 功	(歯科医師)
	"	小川 美津子	(民生委員・児童委員)
	"	田仲 知代	(ボランティア団体)
	"	川崎 順子	(高齢者クラブ)
	"	大嶋 和俊	(施設介護サービス事業者)
	"	石原 隆広	(在宅介護サービス事業者)
	"	石原 茂樹	(公募市民)
	"	岡田 恭比呂	(公募市民)
	"	草場 孝志	(公募市民)
	"	千葉 憲司	(公募市民)
	"	根本 弘子	(公募市民)
欠席委員(1名)	委 員	石川 雅俊	(学識経験者)
事務局	福祉部長	山本 淳子	
	高齢者福祉課長	滋野 淳治	
	介護保険課長	林田 成広	
	高齢者福祉課 生きがい支援班長	副主幹 金子 知子	
	包括ケア推進班長	副主幹 開出 ゆかり	
	地域支援班長	主 査 松本 愛美	
	介護保険課 介護給付班長	主 査 遠藤 慶子	
	介護給付班	主査補 郷渡 裕之	
	介護資格保険料班長	副主幹 今川 真木子	
	介護認定班長	主 査 菅原 伸吾	
	書記 高齢者福祉課 生きがい支援班	主査補 檜垣 幸夫	
	生きがい支援班	主 事 谷口 桂子	
その他	傍聴者 0名		

【発言要録】

発言者	内 容
○高齢者福祉課長	<p>【 委嘱の報告 】</p> <p>高齢者福祉課長の滋野でございます。本日は、お忙しい中をご出席いただき、ありがとうございます。</p> <p>会議に先立ちまして、委員の変更について、ご報告させていただきます。「社会福祉協議会」区分選出委員について交替がありました。</p> <p>佐倉市社会福祉協議会事務局の人事異動等に伴い「谷野 宏輝」様の退職により、「鳴海 和久」様に交替となり、5月11日付けにより委嘱をさせていただきました。本日、鳴海委員出席しておりますので、鳴海委員より、一言いただけますでしょうか。</p>
◇鳴海委員	<p>佐倉市社会福祉協議会の経営企画室長の鳴海です。権利擁護グループリーダーも兼務しております。どうぞよろしくお願い致します。</p>
○高齢者福祉課長	<p>【 開 会 】</p> <p>ありがとうございました。それでは、ただいまより「令和5年度 第1回 佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会」を開会いたします。</p> <p>本日の会議は、議事録作成のため録音をしておりますのであらかじめご了承ください。また、感染症予防対策といたしまして必要な方はマスクの着用と、会議時間の短時への、ご理解・ご協力をお願いいたします。</p>
○高齢者福祉課長	<p>【 資料確認、人事異動等 】</p> <p>始めに、会議に使用する資料の確認をお願いいたします。</p> <p>本日の資料は、事前にお送りした資料として、会議の次第、議事(1)の資料1、議事(2)の資料2の綴と、議事(3)の資料3—1と資料3—2でございます。</p> <p>資料の不足等はありませんでしょうか。</p> <p>次に、本年度の職員体制ですが、事務局職員にも人事異動により変動がございました。出席をしております職員より順次自己紹介をさせていただきます。</p> <p>本日配付の事務局出席者名簿をご覧ください。 (順次、部長以下 出席職員の自己紹介)</p>
○高齢者福祉課長	<p>【 福祉部長あいさつ 】</p> <p>次に、福祉部長からあいさついたします。</p>

発言者	内 容
○福祉部長	<p>改めまして福祉部長の山本でございます。本日はお忙しい中、ご出席を頂きありがとうございます。開催に先立ち一言ご挨拶をさせていただきます。</p> <p>懇話会委員の皆様には、高齢者福祉・介護計画の各種施策の推進や施設整備法人の公募、地域包括支援センター事業推進などに、貴重なご意見を賜り、厚くお礼申し上げます。</p> <p>さて、5月には新型コロナウイルス感染症が5類に移行となりました。ようやく終息の兆しがみえ、このように皆様にお集まりいただき懇話会を開催できることを大変嬉しく思います。</p> <p>マスク着用の緩和等すすめながら、引き続き、換気等の基本的感染症対策のもと、これまでの経験も活かし、事業の推進を図ってまいります。</p> <p>今日の懇話会では、第8期計画に基づく施設整備法人の公募、及び 次期高齢者福祉・介護計画の策定に向けた情報などとなっております。</p> <p>委員の皆様方には様々な角度からご意見を頂き、事業を進めてまいりたいと考えますので、よろしく願いいたします。</p>
○高齢者福祉課長	<p>では、ここからは、議事となりますので、佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会 設置要綱 第7条 第1項の規定に基づき、会長に議長をお願いいたします。</p>
◇会 長	<p>【 会議の成立等 】</p> <p>規定により、会長が、会議の議長を務めることとなっておりますので、これより私が進行をさせていただきます。</p> <p>当懇話会の設置要綱第7条第2項に「委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない」とあります。本日は、石川委員が所要により欠席ですが、委員の過半数が出席していますので、本日の会議は成立いたします。</p> <p>なお、本日の会議の内容は、公開することにより公正・円滑な議事運営が阻害されるものに当たらないため、会議は公開とし、傍聴を認めることといたします。よろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」の声あり〕</p> <p>現在、傍聴の方は来ていませんが、会議途中で傍聴人がみえた場合は、随時に、入室を認めますので、事務局が適切に対応してください。</p>

発言者	内 容
<p>◇会 長</p> <p>○高齢者福祉課（金子）</p>	<p>【議事（1）】</p> <p>では、議事1「副会長の選任について」、事務局から説明とこれまでの経緯や選出（案）があればお願いします。</p> <p>高齢者福祉課の金子でございます。資料1をご覧ください。</p> <p>谷野宏輝委員の退職により、副会長が空席となりました。「佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会 設置要綱」第6条には、「推進懇話会に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選により定める」と規定されていますので、委員の皆様に互選をしていただく必要がございます。</p> <p>大変恐縮に存じますが、副会長の候補者をこれまでの経緯も踏まえ、事務局から提案させていただいてもよろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」の声〕</p> <p>ご賛同ありがとうございます。これまでも会長は医療部門から、副会長は福祉部門から選出していただいておりますので、後任の副会長も福祉部門からが適当と存じます。そこで、社会福祉協議会区分選出の鳴海和久委員を副会長候補として提案させていただきます。</p>
<p>◇会 長</p>	<p>それでは、懇話会設置要綱第6条の規定による副会長の互選について、鳴海 和久委員を副会長に選出するとしてよろしいでしょうか。</p> <p>〔「賛成」「異議なし」の声あり〕</p>
<p>◇会 長</p>	<p>では、全員一致で、鳴海 和久 委員が新たな副会長に選出されました。鳴海副会長、よろしく申し上げます。</p> <p>副会長席への移動をお願いします。</p> <p>〔副会長席への移動〕</p>
<p>◇会 長</p> <p>○介護保険課（郷渡）</p>	<p>【議事（2）】</p> <p>続きまして、「議事2 地域密着型サービス事業所整備法人の公募について」、事務局から説明をお願いします。</p> <p>介護保険課 介護給付班の郷渡でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、資料2に基づき、今年度の地域密着型サービス事業所の整備法人の公募について説明いたします。</p> <p>〔以下、資料2を説明〕</p> <p>※資料の訂正有。ラベル1の18ページ、ラベル2の3ページと6ページに「非常災害発生時」等を追加し修正</p>

発言者	内 容
◇会 長	<p>では、地域密着型サービス事業所整備法人の公募について、ご質問、ご意見等があれば、お願いします。 なお、発言の際には委員名もお願いします。</p> <p>[質疑・応答]</p>
◇会 長	<p>4 ページの選考スケジュールのところで、受付期間が6月2日から7月3日と短いですが、手を挙げる人はいそうか。</p>
○介護保険課 (郷渡)	<p>正直分かりかねます。最低30日以上という規定があります。去年は公募期間外に問い合わせはあったが、その方達が今回の公募に応募するかどうかはわかりません。</p>
A 委員	<p>小規模多機能型事業所は佐倉市に何か所あるのか。</p>
○介護保険課 (郷渡)	<p>現在稼働しているのは1事業所であります。</p>
A 委員	<p>人数が少ないので難しいと聞いているが、計画にのっとって公募していくのか。</p>
○介護保険課 (遠藤)	<p>事業経営の面から行くと利用者が満床にならず回転数が悪いという課題があります。利用者側からもデイサービスと宿泊と組み合わせがうまく利用できないという意見を頂いています。</p> <p>小規模多機能型は必要な施設と位置付けているため、公募で応募がなかった場合も第9期計画策定の中で整備計画として位置付けなければならないと考えています。</p>
A 委員	<p>併設する集合住宅の場合、周辺地域住民にサービス提供を行うこととあるが、地域の利用者が一人でもいいということか。</p>
○介護保険課 (遠藤)	<p>そういうことになります。</p>
B 委員	<p>2 ページでの、周辺地域住民にも必ずサービス提供を行うとは、どういうサービスをされているのか。</p>

発言者	内 容
○介護保険課 (郷渡)	<p>デイサービスと訪問事業、宿泊を組み合わせ提供しています。有料老人ホームと併設していると、有料老人ホームの住民を主にして周辺住民に告知できていない事例もあり、併設する場合はホームの住民以外にも告知してくださいという記載になっています。</p>
C委員	<p>どういった方法で公募するのか。周知の方法は。</p>
○介護保険課 (郷渡)	<p>市のホームページに記事を掲載し、公募の周知をいたします。</p>
D委員	<p>かなり厳しい基準だが、この基準に合致しなければ計画倒れになりうる。ランク付けにより助け舟をだすような部分はあるのか。 もう一つ、6ページの提出書類33で、収支計画書3か年分という計画をだされているが、途中で経営が厳しくなった場合どうされるのか。</p>
○介護保険課 長	<p>基準はそれなりに厳しいが、サービスを提供するためにはある程度の厳しい基準は必要と思っています。概ね6割はいかないといけませんが、少々届かない場合は皆様に判断をお伺いすることもあります。補助金も導入するため、長期のスパンで安定して運営できることも開設の条件になってきます。万が一経営が立ち行かなくなった場合、相談に乗ることはあるが、事業者の責任を前提として審査していきます。</p>
D委員	<p>例えば6割位で基準に達しなかったが、多少は配慮ができそうということもあるが、最初の基準を落とした場合、次の年もおこぼれ的なものがありそうと思うが、解釈はどうなのか。</p>
○介護保険課 長	<p>内容によるが、一律に点数だけではなく絶対に外せない基準もあるだろうし、この程度は改善できるなどケースバイケースであります。年度によって差があってもよくないので、公平中立にできるための公募要項なので主旨を外さないよう実施していきます。</p>
◇会 長	<p>議事2については、よろしいでしょうか。 意見等も踏まえ、公募手続きを進めるようお願いいたします。 【議事(3)】 では、次に「議事3 第9期 計画策定に向けた情報について」、事務局の説明をお願いします。</p>

発言者	内 容
○高齢者福祉課（金子）	<p>高齢者福祉課 生きがい支援班の金子です。議事3のご説明させていただきます。資料3-1は国の会議資料3-2をまとめら概要でありますので資料3-1の説明をさせていただきます。</p> <p>〔以下、資料3-1を説明、資料3-2は略〕</p>
◇会 長	<p>説明に関して、ご意見、ご質問があれば、お願いします。なお、発言の際には委員名もお願いします。</p> <p>〔質疑、応答〕</p>
E 委員	<p>今回、全国ベースの全国担当課長会議というのは初めてですか。資料として見るのは初めてですが。</p>
○高齢者福祉課（金子）	<p>全国課長会議は基本的には毎年実施しています。</p>
E 委員	<p>これから団塊世代が後期高齢者になっていくのは危機的状況であり、これから国がどう動くかで市町村の取り組みが違ふ。頑張ってください。もうひとつ、アンケート調査の質問の中で認知症のことについて触れているか。</p>
○高齢者福祉課（金子）	<p>触れています。ご自身の認知状況や相談窓口についても触れています。</p>
◇会 長	<p>ニーズ調査アンケートの回収率は順調か。</p>
○高齢者福祉課（金子）	<p>前々回の7期の時と同じくらい回収できており、順調と考えています。</p>
D 委員	<p>資料 3-1 2 ページで第8期計画の進捗管理とあるが、これと同じような形で第9期計画に反映させるのか。8期の部分の考え方はどこまで踏襲するのか。</p> <p>2点目はアンケート調査を進められているが、地域包括ケアシステムの分析の方にどういうリンクをされようとしているのか。うまくつなげられるのか。</p>

発言者	内 容
○高齢者福祉課（金子）	第8期計画については進捗管理・点検評価を委員皆様にも確認いただく形で進めています。
D委員	8期と9期のサイクルは別物なのか。PDCA 課題が出てきた際に修正してプランに生かさないといけないのではないか。
○高齢者福祉課（金子）	大きな課題としては、8期と9期は国の方針として地域包括ケアシステムを更に進化させていく等、方向性は同じであります。細かい施策については状況を見て修正しながら9期に反映させていきます。
D委員	コロナ禍で認知症等の状況が変化している。次のサイクルにどういう風に加味されるのか。
○高齢者福祉課（金子）	コロナ禍で外出等に変化があるというのは認識しています。数値目標は現状を踏まえた上で計画策定に臨みます。アンケート調査については佐倉市で追加質問を作っていますが、基本的な部分は国に準拠した形で作成しているので、見える化システムに搭載し、比較ができるように進めていきます。
F委員	今後、後期高齢者が増えていくという話だが、整備目標が達成できなければサービス提供もできない。小規模多機能にしても独自の対策を考えてもいいと思うが。現状もお聞きしたい。
G委員	運営サイドとしてみれば、物価高騰や収支関係が厳しい状況。他の事業と関連して検討される方はいると思うが収支の問題で厳しい。補助金等頂いているので中途半端な経営はできない状況である。
F委員	佐倉市からも電気代やその他の費用等、助成を頂き大変助かっている。新規の参入の際、3か年計画を作るのは難しいので事業の組み合わせなど、参入しやすいような方策も併せて考えて頂くとうありがたい。
○高齢者福祉課長	後期高齢者の人口増等大きな問題を抱えていく中、目標が達成できなかった場合、独自の対策をとらうご意見も頂きました。計画策定においては第8期のPDCAの課題もふまえながら、佐倉市だけではなく、全国同じような傾向があると考えているので、国の方針を踏まえながら適切な形の計画策定をしていきたいと考えます。

発言者	内 容
<p>○介護保険課長</p> <p>◇会 長</p> <p>○高齢者福祉課（金子）</p> <p>◇会 長</p>	<p>環境の厳しい中、新設を求める場合にはより強いインセンティブが必要とのこと、いろいろなご意見を頂きながら検討して参りたいと考えます。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>【 議 事（４）】</p> <p>では、次の議事４「その他」ですが、事務局からあれば、お願いします。</p> <p>今後、推進懇話会の議事録を作成いたしますので、確認等をお願いいたします。</p> <p>また、次回の推進懇話会は、現在のところ８月１０日、木曜日、午前１０時から、この会場での開催を見込んでいますので、よろしく願いいたします。日時等につきましては、改めてお知らせいたします。</p> <p>委員の方より、何かありますでしょうか。</p> <p>〔特になし〕</p>
<p>◇会 長</p>	<p>【 議事終了 】</p> <p>以上で本日の議事はすべて終了しました。ご協力ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。</p>
<p>○高齢者福祉課長</p>	<p>【 閉 会 】</p> <p>岩淵会長には、議長をお務めいただき、ありがとうございました。</p> <p>また、委員の皆様には、お忙しい中を会議にご出席くださりまして、ありがとうございました。</p> <p>今年度は次期計画策定の年度でもあり、委員の皆様には引き続き、ご指導くださいますようお願いいたします。</p> <p>これにて「令和５年度 第１回 佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会」を閉会いたします。</p>